



映画館

“動く写真”と騒がれた活動写真。県内では明治三十三年にできた弘前・榎木座が第一号。大正に入ると慈善館、大和館などが相次いで開館。私の少年時代はこれに東宝、スカラ座、昭和座、東映、駅前劇場、ニューズ専門館などが加わり、「青い山脈」や裕次郎作品のヒットもあって、映画全盛期を迎えていた。

この写真は、映画館前の自転車列。今は観客がパラパラと座っている程度だが、当時は常に満席状態。評判の映画がかかった時は、立ち見になることも珍しくなかった。

昭和二十六年に封切られた「邪魔者は殺せ」という洋画の話題作があった。見終わったその夜、土手町が火事。十数軒が延焼する騒ぎになった。火事の強烈な思い出とともに、私には忘れられない映画となった。

裕次郎 赤木も 和田も 昼寝覚

小田切力